

平成26年度

地域医療連携とIT活用セミナー

参加無料

主催：特定非営利活動法人 札幌市IT振興普及推進協議会

共催：一般社団法人 北海道リージョナルリサーチ

後援：北海道、札幌市、一般財団法人 さっぽろ産業振興財団

2014年

8月28日(木)札幌

進展する高齢化社会に向けて、患者が生活する場としての地域における医療関係機関の連携強化が求められています。特に救急医療では、緊急性と病状変化による時間的制約や患者情報が乏しいなどの厳しい環境にあります。

また、お薬手帳は、複数の医療機関で処方された場合や救急時での活用を考えた場合、患者側の情報蓄積や管理に課題があります。これらに対応するため、組織の枠をこえた情報共有をスムーズかつセキュアに行うことが重要です。

そこで本セミナーは、ICTを活用することによって大きな成果を挙げている先進的な事例について、主導的に携わってこられた方をお招きしてご紹介をいただき、今後、市民が健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療システムの確立につながることを期待して開催いたします。



セッション1 佐賀県「99さがネット」

佐賀県 総括本部 情報・業務改革課 主査 円城寺 雄介 様

救急車で搬送される人は毎年増え続けており、病院への搬送時間も増加する傾向にあります。

佐賀県では県内すべての救急車50台にiPadを導入し、県の医療機関情報、救急医療情報と連携して、救急搬送が可能な病院を迅速に探すことのできる体制を構築しました。

病院と救急車の「いま」を「見える化」し、現場の救急隊員、医療スタッフそれぞれが容易に情報共有でき、適切に判断できる効率的な環境が実現しています。

2010年からの医務課勤務時にこのシステム構築に携わり、大きな成果を挙げられた円城寺 雄介様から直接この取組をご紹介します。

セッション2

FeliCaカード活用 電子お薬手帳クラウドサービス

ソニー株式会社 harmo事業室

シニアビジネスプランナー 渡邊 圭一 様

ソニーは、交通システムや各種電子マネーで広く普及している非接触ICカード技術 FeliCa(フェリカ)のカードを利用した電子お薬手帳サービスを2013年秋から川崎市で実施しています。現在、約110の薬局に導入され、約2400人の一般利用者が利用しています。

医師が処方した薬の名称や量、服用回数、飲み方などの調剤情報を記録するお薬手帳は、複数の医療機関で薬が処方された場合でも、医師や薬剤師が薬の重複や不適切な飲み合わせがないか等の確認を行うのに役立つもので、現在は主に紙の手帳が利用されています。

ソニーではFeliCaカードとクラウド技術を利用した電子お薬手帳と、スマートフォン用アプリケーションを開発しました。お薬手帳の情報はクラウドに保存され、個人情報とデータを分離しているため個人情報が守られるシステムを実現しています。

FeliCa事業の初期から携わり、現在har mo事業室でビジネスプランニングをご担当されている渡邊 圭一様から先進事例についてご紹介いただきます。

セッション3

札幌市「救急安心センターさっぽろ」

札幌市 保健所医療政策課 救急医療担当係長

小山内 康徳 様

救急出動の半数を占める「軽症」者の中には、救急要請か病院受診かなどの判断に迷いながら、119番通報している人も相当いると考えられます。

そのような市民を適切な医療につなげるため、「救急安心センターさっぽろ」では、救急医療相談に看護師が24時間365日、電話で対応する相談窓口を開設しました。看護師である医療相談員が救急医療相談を受け付け、119番への転送や医療機関の受診案内、応急処置の助言など、症状に応じた対応をおこなっています。

平成25年10月1日から札幌市全域(石狩市、新篠津村含)で開始し、道央圏自治体に順次拡大する予定です。

複数の自治体において連携して利用されるクラウド活用の事例としても興味深いシステムであり、札幌市保健所 小山内 康徳様からご紹介いただきます。

タイムスケジュールは裏面をご覧ください

プログラム

13:30	開会
13:35～13:45	来賓ご挨拶 札幌市副市長 秋元 克広 様
13:45～15:00	セッション1 佐賀県「99さがネット」 佐賀県 統括本部 情報・業務改革課 主査 円城寺 雄介 様
15:10～15:40	セッション2 FeliCaカード活用電子お薬手帳クラウドサービス ソニー株式会社 harmo事業室 シニアビジネスプランナー 渡邊 圭一 様
15:40～16:00	セッション3 札幌市「救急安心センターさっぽろ」 札幌市 保健所医療政策課 救急医療担当係長 小山内 康德 様
16:00	閉会

日時・会場アクセス

日時	2014年 8月28日(木) 13:30～16:00(13:00受付開始)
会場	札幌国際ビル 8F 国際ホール 札幌市中央区北4条西4丁目1番地
アクセス	・地下鉄南北線「さっぽろ」駅下車徒歩約2分 ・JR「札幌」駅下車徒歩2分
参加費	無料(事前登録制)
定員	150名

※定員になり次第、先着順で締め切りとさせていただきます。
※講演内容・プログラムは予告なく内容が変更となる場合があります。



お問い合わせ

NPO法人 札幌市IT振興普及推進協議会事務局 担当: 坂下
TEL:011-807-6955 E-Mail:jimukyoku@unison.gr.jp